

由緒正しき寺院が立ち並ぶ、  
海人たちの気概が感じられる町並み。



「志布志<sup>せんげ</sup>干軒まち」と呼ばれた海商たちの歴史を感じる。  
志布志市の中心部を歩くと、廃仏毀釈によって取り壊された跡も含めて、多くの寺院があることに気付きます。志布志の繁栄に大きく貢献した海商たちが航海の無事を祈り、神仏の加護を受けるために建立したといわれています。そんな海商たちの息吹を感じながら歴史のまち志布志を散策してみませんか。



日常と違う  
時間の流れを  
楽しむ

【大慈寺】

室町時代(1340年)の創建で、臨済宗京都妙心寺の末寺であり、江戸時代には16の支院と100名以上の僧侶が学問に励んでいました。明治2年の廃仏毀釈により、一時は廃寺となりましたが、明治12年に旧大慈寺宝地庵跡に再興され、現在に至っています。

座禪 / 自分に向き合う  
いい体験  
(事前に確認が必要)



西郷隆盛、大久保利通らが通った。門前に立つ金剛力士像は県指定文化財。



県指定文化財  
【宝満寺】

奈良時代に建立された宝満寺は、現在では観音堂が再建されています。安産にご利益があるといわれ、県内外から多くの参拝客が訪れます。

例年4月28・29日に江戸時代から続く「お釈迦まつり」が開催されます。

春はソメイヨシノや八重桜の名所

市指定文化財  
【松山城跡】

平安時代末(1188年)に平重頼が築城したと伝えられる山城。幾多の戦乱を経て、島津氏の治めるところとなりました。展望台からは遠く霧島連山や桜島が眺望できます。



国指定天然記念物  
【安楽山宮神社の大クス】

安楽山宮神社にある大クスは天智天皇の御手植との伝説が残り、樹齢は800〜1200年、樹高23.6m、根回りは32.25mもありです。昭和16年には国の天然記念物に指定されたこの大クスは、その根元に大きな空洞

パワーを感じる大クス!

指定文化財  
【志布志城跡】

世の山城。内城、松尾城、高城・成を総称して志布志城と呼びます。島津氏の日向・大隅の勢力定後に廃城に。



地元ガイドがご案内!



指定文化財  
【平山氏庭園】

景式自然岩石園で、江戸時代の作庭。荒々しい大きな盤と植え込みの緑がダイナミックな調和を見せます。



指定文化財  
【天水氏庭園】

山枯山水形式の庭園で、江戸や中期の作庭。借景に志布志城配し、奥行きのある造りにっています。



放浪の俳人  
種田山頭火の句碑  
種田山頭火が昭和5年に志布志を訪れた際、この地で詠んだとされる句の句碑が町に点在しています。

